

令和 6 年 2 月

# 雑賀美穂 学位論文審査要旨

主 査 松 浦 治 代  
副主査 谷 村 千 華  
同 深 田 美 香

## 主論文

Relationship between clinical nursing competence and work environment by career stage for nurses with 1-10 years of clinical experience

(1～10年の臨床経験を持つ看護師のキャリアステージ別看護実践能力と職場環境の関連)

(著者：雑賀美穂、山本陽子、奥田玲子、深田美香)

令和6年 Yonago Acta Medica 掲載予定

## 参考論文

### 1. 看護学生の共感性とコミュニケーションスキルの関連

(著者：須藤千晴、谷田里加子、森石夏芽、奥田玲子、山本陽子、雑賀美穂、深田美香)

令和5年 米子医学雑誌 74巻 22頁～33頁

## 審査結果の要旨

本研究は、看護師経験1～10年目までの看護師の看護実践能力と職場環境の関連を明らかにし、看護実践能力向上のために必要な支援を検討することを目的とした。看護師経験年数1年目、2年目、3～5年目、6～10年目のキャリアステージ別に分類し、看護実践能力と職場環境との関連を検討した。その結果、1年目と6～10年目看護師の看護実践能力と職場環境において有意な相関を認めた項目が多く、また、キャリアステージ別では、2年目は職場環境のうち「職場に明確なビジョンがある」こと、3～5年目は「処遇に対する公平性・客観性があること」と看護実践能力の間に有意な相関が認められ、キャリアステージにより職場環境の関連要因が異なることが明らかとなった。本論文の内容は、各キャリアステージの職場環境を整えることの重要性を示し、看護実践能力向上に寄与する可能性を示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。